

野良犬 (1949)

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 122分

初公開日 1949/10/17

公開情報 東宝

映倫 G

【解説】

恐ろしく暑い真夏の午後。射撃練習を終えた若い刑事村上はうだるような暑さに辟易しながら満員のバスに乗り込み帰路につく。しかし、村上は車内でコルトを盗まれたことに気づく。慌てて犯人らしき男を追うが結局路地裏で見失ってしまう。コルトの中には実弾が7発残っていた。必死にコルトを探す村上だったが、やがてそのコルトを使った強盗事件が発生してしまう。窮地に立つ村上は、この事件で新たにコンビを組むことになった老練な刑事佐藤の助けを借り、コルトの行方を追うのだった……。

巨匠・黒澤明監督が初の本格的な犯罪サスペンスに挑んだ意欲作。徹底してディテールに拘った周到な脚本とどこまでもリアリズムを追求した演出でそれまでの日本映画には見られない高い緊張感が全編を支配する。そして、観ているこちらまで息苦しくなるような、あの真夏の都会を覆う灼熱の空気感が実にみごとに表現されていてなによりも印象的だ。

【クレジット】

監督	黒澤明	Akira Kurosawa	
製作	本木荘二郎		
脚本	黒澤明	Akira Kurosawa	
	菊島隆三	Kikushima Ryuzou	
撮影	中井朝一		
美術	松山崇		
編集	後藤敏男		
振付	縣洋二		
音楽	早坂文雄		
助監督	本多猪四郎		
	今泉善珠		
出演	三船敏郎	Toshiro Mifune	村上刑事
	志村喬		佐藤刑事
	淡路恵子	Keiko Awaji	並木ハルミ
	三好栄子		ハルミの母
	千石規子		ピストル屋のヒモ
	本間文子		桶屋の女房
	河村黎吉		スリ係石川刑事
	飯田蝶子		光月の女将
	東野英治郎		桶屋のおやじ
	永田靖		阿部捜査主任

松本克平	呑屋のおやじ
木村功	遊佐
岸輝子	スリのお銀
菅井一郎	ホテル弥生の支配人
清水元	係長中島警部
柳谷寛	水撒きの巡査
山本礼三郎	本多
伊豆肇	鑑識課員
清水将夫	被害者中村の夫
高堂国典	デパートの管理人
伊藤雄之助	劇場支配人
生方明	若い警察医
長浜藤夫	さくらホテル支配人
水谷史郎	チンピラ
田中栄三	老人の町医者
本橋和子	佐藤の妻
登山晴子	芸者金太郎
安雙三枝	パチンコ屋の女
三條利喜江	支配人の妻